

この本の中には、「かせん みずべ こくせいちょうさ河川水辺の国勢調査」の結果から、姫川でよく見られる動植物について、以下のように説明しています。

例

種名 タヌキ (ムジナ)



動植物の和名、ただし、一部の植物では、群落名もある。

上越地方での呼び名

植物は花の季節、動物はよく見られるところ

各種の図面上での形

動植物の写真または絵

動植物の一般的な解説

かせん みずべ こくせいちょうさ河川水辺の国勢調査

人里近くの、こうようじゅりん広葉樹林の林の中にすんでいます。沢や、川の水のまわりに近いところに好んであらわれます。ざっしょく雑食性で、木の実から小動物、人間の残飯までいろんな物を食べます。

姫川の全地域で見られ、虫川が合流するあたりより上流側にすんでいます。民家のゴミ捨て場に、えさ餌を求めてでてくることがよくあります。イヌの仲間ですが、木登りがうまく、かき柿の実を食べることがあります。